

勇者さまは報酬に 人妻を ご希望です





話し合えたようで
何よりです

ならば
聞いてください…

前勇者パーティの旅路が
どのように終わったかを…

…わたくしは
ニプール国の姫として
大魔王を封印するため

護衛戦士ローガンと共に
旅をしていました…

～18年前～



早く！

置いていきますよ
ローガン！

一刻も早く
封印しなければっ…！

グラミア・ニプール



焦ってもいいことは
ありません

まだまだ道は
長いのですから

護衛戦士
ローガン



姫様…

カシッ…



そうは言われても…

おい聞いたか？

西の森にモンスターが出て
子供が酷い傷を
負ったらしいぞ

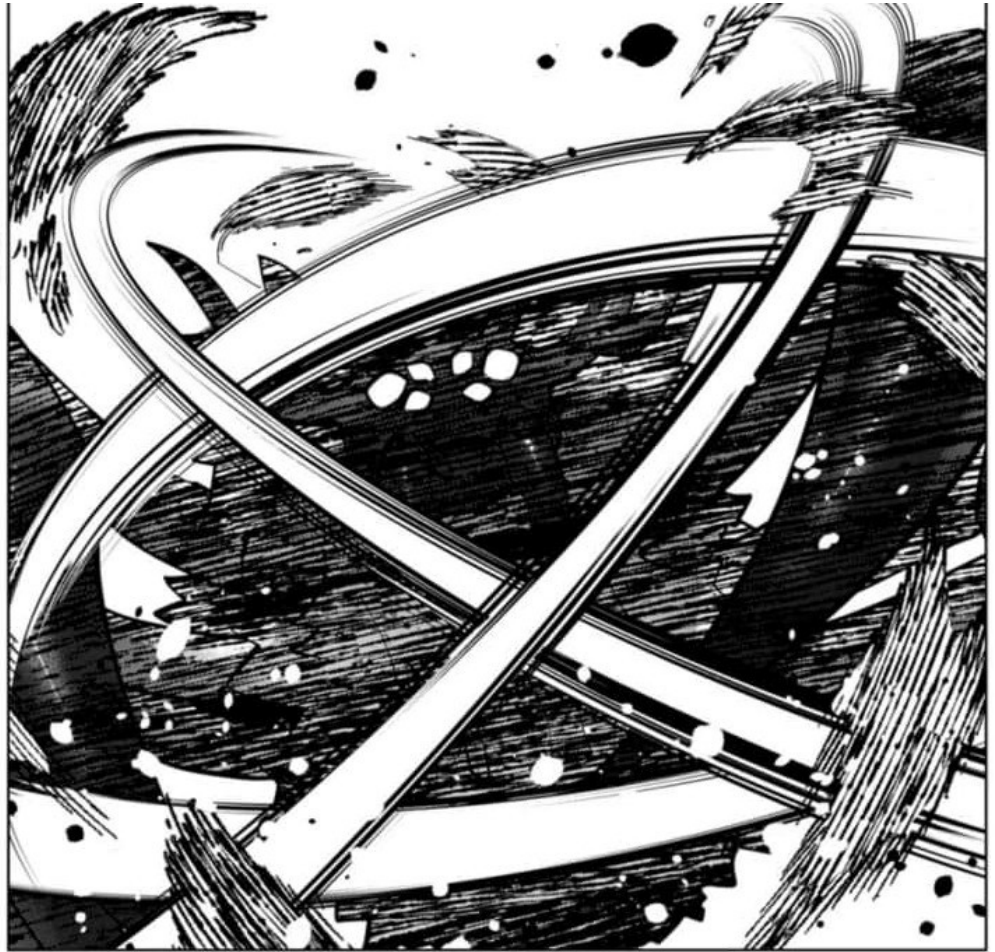
またか…
これじゃあ町から
出らんねえよ







危ない
危ない



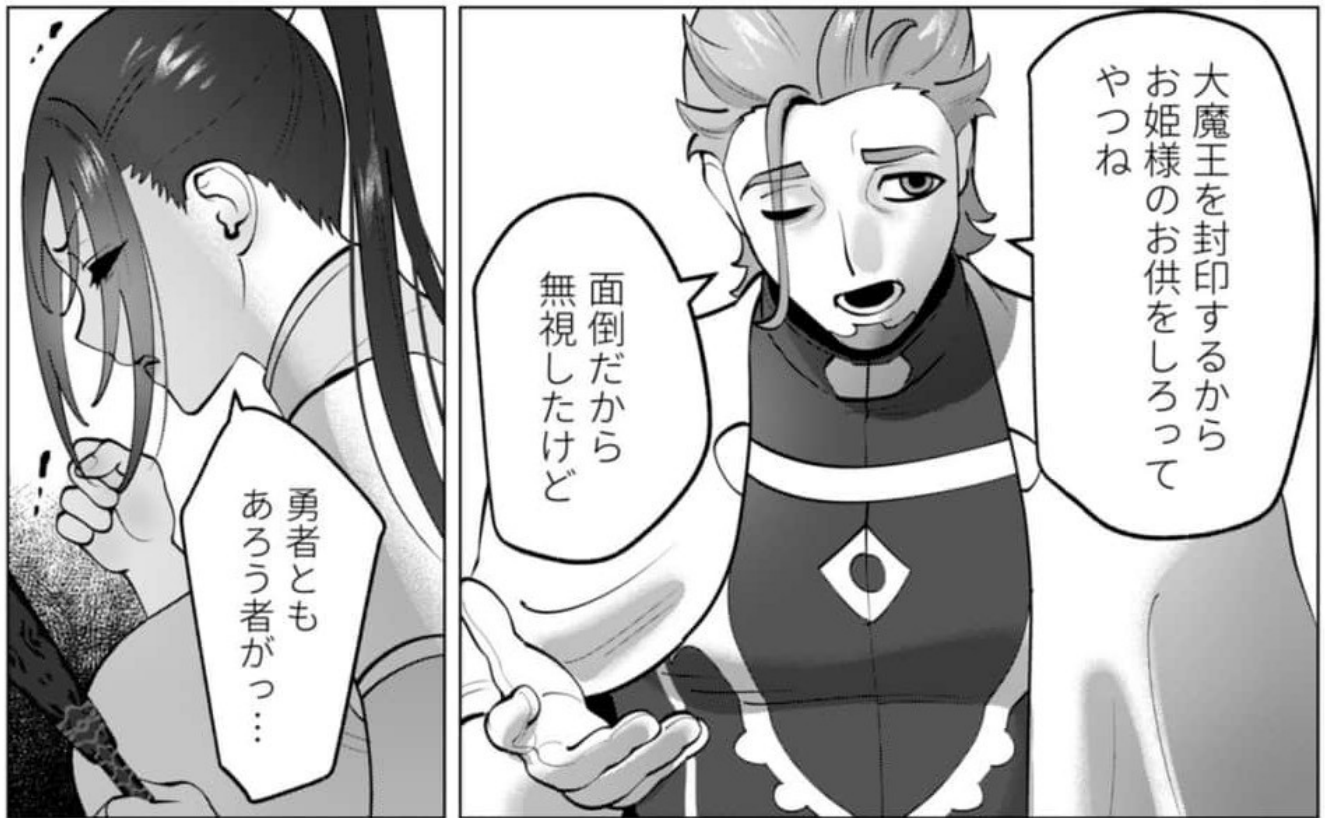
あなたはっ...

勇者アレク!

獲物を横取りされる
ところだったよ

スチ...

ん?





…っ!!



いや…だって

なりたくて
勇者になったわけじゃ
ないし



貴様こそ立場を
わきまえよ

ここにおわすのは
ニプール国第一王女
グラミリア・ニプール様だ



…ていうか何なの君達

さっきから上からで
うっさいんだけど



…ああ
君がそのお姫様か

そりゃ失礼
しました

で何?
要請に従えって?

僕が勇者だから?



でたよ

勇者勇者って
ほんとそればっか



…そうです



そもそも勇者って職業は
自ら望んでなれるもので
なければ

やめれるものでもない

僕は授けられた職業が
勇者だっただけ



勇者だからって
モンスターを退治しろだの
護衛しろだの

命令や要求ばかりで
うんざりなワケ



なのにさあ〜？



貴様っ…
 なんて無礼な…

だから僕は
 対価がなきゃ動かないよ

ただ働きなんて
 まっぴらごめんだからね



私達には
 国王さまから託された
 宝具があるので
 勇者など不要です

姫様
 聞くことはありません



…っ

分かりました

けれどわたしは
 どうしても…

大魔王の封印を
 確実に成し遂げたかった…





アレクは難のある方ですが
勇者としての腕は間違いなく



こうして旅に
勇者アレクとクレアが
加わりました



へえ……!

クレアと私は気が合い
すぐ親しい仲になりました



また驚いたことに

クレアも相当な
魔法の実力者でした



ええ……

ローガンさんを……!

彼はわたくしの
初恋であり

今もずっと
お慕いしています



：わたくしが幼い頃から
彼は護衛戦士として
共にいました

彼は無口だけれど
優しく

時に厳しい面も
ある…



その静かな優しさに
いつも支えられて
いるのです



：私にも
大事な人がいるの



ふふっ
とっても
素敵だわ…



アレクサ……

会いたいわ……



会いたい……



……気になっていたのですが
あなたは何故
アレクと共にいるのです？



クレア……



……それは
言えないわ

彼女の顔に
時折陰りが見えるのが
気になりました



クレアはアレクに
無理矢理犯されて
いました



そんなある日の夜

クレア...?



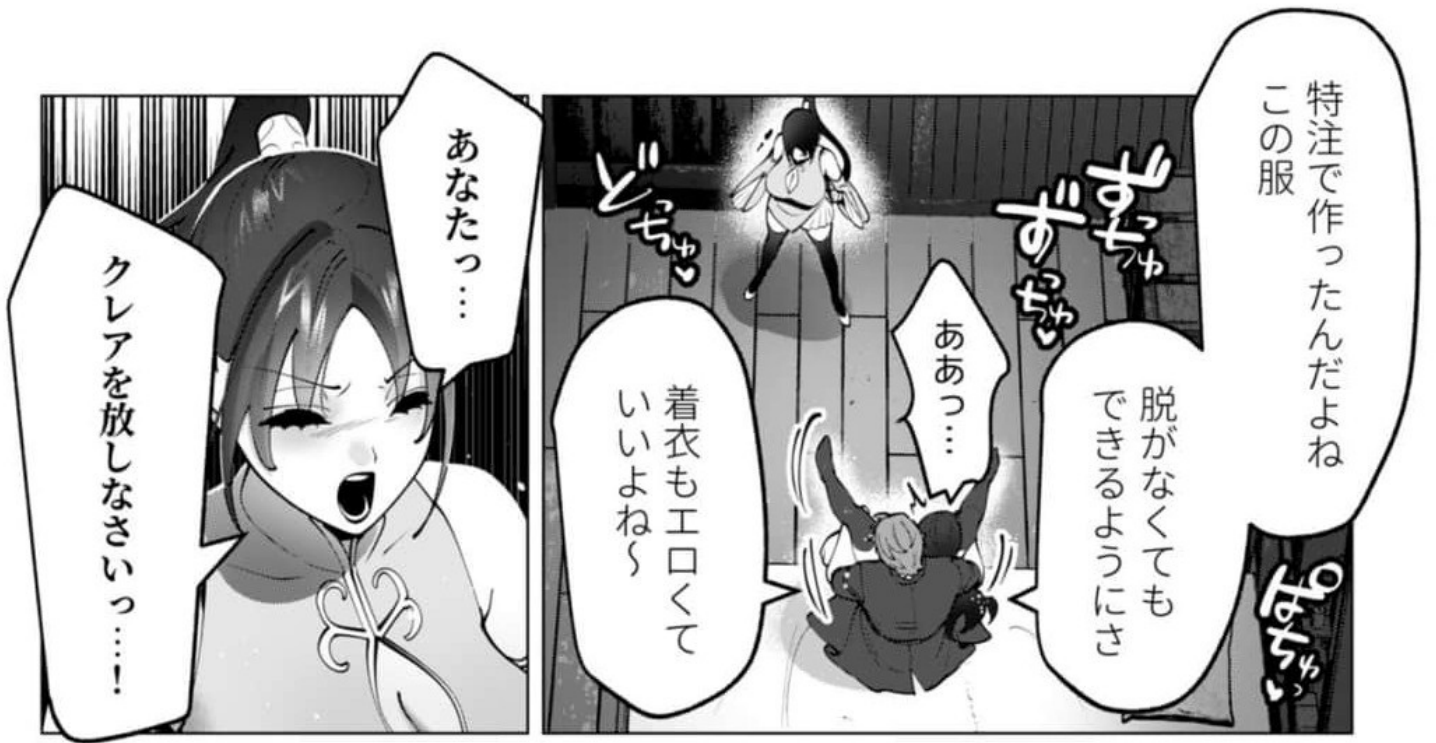
何してっ...!!

アレク!

...あなたっ

ぬてぃ









あ〜きもちっ

今日締めまり
いいねっ

ぽちゅぽちゅ
ぽちゅぽちゅ
ぽちゅぽちゅ

あっ
やっ…

お姫様が
いるからかなっ？

出すよっ

はっ…



クレア…っ



ふ…っ

さらにもう一発
といきますか



どろろ
どろろ

…っ

どろろ
どろろ

S.M.P.



